

1 事業概要

事務事業名		最終処分場管理事業		課名	環境課	事業No.	164
				会計	一般会計		
				事業区分	経常	実施区分	継続
				開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称			
	戦略計画						
	分野別計画			飯田市環境基本計画(21'いいだ環境プラン)			
				飯田市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画			
				飯田市分別収集計画			
法令・例規等			廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
			廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
事業目的		対象	市内から発生する家庭系一般廃棄物(埋立ごみ)				
		意図	適正な処理、水質の管理				

2 事業内容

30年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	1 埋立ごみ(委託業者、一般持込)の受入をします。		埋立ごみの適正処理				45,611	
2 埋立ごみに含まれる資源の分別回収をします。		水処理施設の維持管理				10,052		
3 ごみの埋立処理をします。		旧処分場の維持管理				3,981		
4 焼却灰の埋立処理をします。								
5 浸出水処理施設の管理をします。								
6 旧処分場の維持管理をします。								
		その他の経費				0		
活動指標	指標名(数値で表せる活動量)	単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	令和元年度	令和2年度	
	年間受入量(火災ごみ、焼却灰を除く)	t	2,202	1,650	850			
	年間埋立量(覆土を除く)	m3	3,377	2,500	2,600			
	再資源化量	t	78	50	100			
	水質検査回数	回	12	12	12			
30年度決算(千円)	予算額	68,622	特定財源内訳及び補足事項					
	決算額	59,644	(そ)最終処分場搬入ごみ処理手数料 2,968千円					
	財源の状況	国庫支出金	0	(そ)太陽光発電収入 310千円				
		県支出金	0	(そ)処分場分別資源売却代 10千円				
		地方債	0	(そ)諸収入 1千円				
		その他	3,289	30→1 繰越明許費 6,480千円				
一般財源	56,355							

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	4	2	2	11	4	68,622	59,644	一般廃棄物最終処分場管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・分別変更に伴い埋立ごみは大幅に減りましたが、稲葉クリーンセンターからの焼却灰搬入量が多く、処分場延命のためにどのような方策が有効であるか検討を重ねました。 ・小型家電ごみについては、埋め立てず再資源化に努めましたが、年度の後半頃から市況の悪化が進み断念せざるを得ませんでした。							
上記の課題解決のための有効策		焼却灰中には再生すれば資源となる金属類が含まれており、埋め立てないで再生にまわせば処分場の延命化にも寄与することになります。							
次年度に向けての取り組み		焼却灰の再資源化のための受け入れ先を決定し搬出を始めます。 処分場の余命年数が算定できたので、地元で使用延長について提案し、理解を得る中で協定が締結できるよう進めます。							